

# 令和8年度予算案のEBPM「旧優生保護補償金等支給諸費（都道府県事務取扱交付金）」

## 課題データ

旧優生保護法補償金等法に基づき、旧法に基づく優生手術等を受けることを強いられ、心身に多大な苦痛を受けられた方々に対し、補償金等を支給している。



## 事業

### 旧優生保護補償金等支給諸費（都道府県事務取扱交付金）

令和7年度補正予算：1.7億円  
令和8年度当初予算案：3.7億円

旧優生保護法（以下「旧法」という。）に基づく優生手術等を受けることを強いられ、心身に多大な苦痛を受けられた方々に対し、「旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する補償金等の支給等に関する法律」（以下「旧優生保護法補償金等法」という。）に基づく補償金等を支給するに際し、補償金等の支給手続等について十分かつ速やかに周知を行うとともに、請求のための相談支援等の取組を進めることにより、同法の趣旨を踏まえ、着実な補償金等の支給を行うことを目的とする。  
具体的な事業の概要として、旧法に基づく優生手術等を受けた者からの請求の受付、調査し、内閣総理大臣に提出するほか、補償金等の支給手続等に係る周知及び相談支援を行うため、都道府県に対し、その事務の処理に必要な費用を交付する。



※アウトプット、アウトカムの（）内は直近の実績値

EBPM 指標	アウトプット	旧優生保護法補償金等の支払い実績件数 <b>2024年度 144件</b>
	短期 アウトカム	—
	中期 アウトカム	—
	長期 アウトカム	旧優生保護法補償金等の支払い実績件数／認定件数 <b>100%</b> （100%）

## 目標

こども・若者の権利保障と  
その視点の尊重、意見聴取と対話

良好な成育環境の提供

すべてのこども・若者の  
健やかな成長の保障

結婚・子育てに関する希望の形成と  
その実現を阻む隘路の打破

**こども・若者の幸福な生活 / 少子化トレンドを大きく変える / 未来を担う人材の育み**